

日本政策金融公庫
農林水産事業のご案内
2017



日本政策金融公庫

Contents

2	ごあいさつ
3	日本政策金融公庫の概要
4	農林水産事業の概要
4	主な業務の内容
5	融資の状況と特徴
5	農業分野
7	林業分野
9	漁業分野
11	食品産業分野
13	多様な経営支援サービスの提供
16	農林漁業分野における民間金融サポートの推進
17	融資制度
17	事業目的別にみた主な融資制度
19	融資制度にかかるお知らせ
21	実績資料
22	ご相談窓口一覧

(注)本誌の計数について

1. 単位未満の計数

件数及び金額の単位未満は切り捨てています。

また、比率(%)は原則として表示前桁を四捨五入しています。したがって、合計欄の計数は、内訳を集計した計数と一致しない場合があります。

2. 表示方法

単位に満たない場合は「0」と、該当数字のない場合は「―」と表示しています。

日本政策金融公庫(日本公庫)農林水産事業に対する皆さまの日頃のご理解とご協力に心からお礼申し上げます。

日本公庫農林水産事業は、国の施策に沿って、農林水産業・食品産業に携わる皆さまの経営発展の支援や自然災害の影響などに対するセーフティネット機能の発揮のため、長期の融資を行うとともに、多様な経営支援サービスの提供や民間金融機関のサポートに取り組んでおります。

昨年度は、東日本大震災からの復興支援に加え、熊本地震や相次いだ台風被害等のセーフティネット需要へきめ細かに対応しました。また、農業分野においてはさらなる競争力強化へ向けた取組みを、林業分野においては国産材の安定供給・利用促進に向けた取組みを、漁業分野においては水産日本の復活へ向けた構造改革の取組みを、そして食品産業分野においては国産農水産物の利用拡大や衛生・品質管理の向上に向けた取組みを積極的に支援してまいりました。

特に、独自の経営ビジョンシートを活用して事業の将来性、成長性を詳細に評価する「事業性評価融資」を推進し、全国にその取扱いを広め、次代の農業の担い手が取り組む攻めの経営展開を積極的に支援しました。

今後とも、セーフティネット機能を適切に発揮するとともに、昨年11月に改訂された「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づく国の重要政策の実現のため、法人・大規模家族経営の育成加速化、新規就農者の確保、6次産業化の推進など、地域の多様なニーズをしっかりと把握し、融資や出資を通じて積極的な支援を行ってまいります。

さらに、資金面のほか、多様化する地域のニーズやお客さまの経営課題にお応えするため、国産農産物・加工食品の展示商談会「アグリフードEXPO」による販路開拓支



援、農業・林業・水産業の経営アドバイザーによる相談対応や農林水産物などの輸出のサポートなど、きめ細かな経営支援サービスを提供してまいります。

特に、農業経営アドバイザーについては、その活動推進に向け全国段階及び各都道府県で設立した協議会の取組みを一層進め、農業経営の法人化等のニーズに対応するとともに、林業・水産業経営アドバイザーについてもコンサルティング機能強化に向け全国レベルで交流を図ってまいります。

私どもは、この「農林水産業の新たな展開」への支援にあたり、これからも「現場本位」をモットーに、農林水産業・食品産業に携わる皆さまの未来をともに考え、関係機関の皆さまとの連携を密にしながら、農林水産業・食品産業の成長と発展に貢献できるよう努めてまいりますので、さらなるご理解、ご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社日本政策金融公庫
農林水産事業本部長 高橋 洋